

農 研 速 報

令和8年7月 21 日発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

水稻の生育状況(7月 16 日現在、龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月 27 日	「あきたこまち」 穂揃い期	「あきたこまち」 3日遅い (出穂期)	◇4月第6半旬～7月第3半旬は、平均気温は平年差-0.4℃、日照時間は平年比 97%で推移した。一方で、7月第3半旬は、平均気温は平年差+2.5℃、日照時間は平年比 214%で推移した。
		「ふくまる SL」 穂揃い期	「ふくまる SL」 2日遅い (出穂期)	◇出穂期は、「あきたこまち」は7月 13 日で3日遅く、「ふくまる SL」は 7 月 14 日で2日遅く、「コシヒカリ」は7月 22 日(予測値)で3日遅い。
		「コシヒカリ」 出穂始期	「コシヒカリ」 3日遅い (幼穂長からの 出穂期の予測)	◇各品種の生育について、「あきたこまち」は、草丈及び茎数が平年並、葉色がやや淡い。「ふくまる SL」は、草丈、茎数、葉色全て平年並である。「コシヒカリ」は、草丈がやや低く、茎数及び葉色が平年並である。 ◆今後の栽培管理 (1)出穂直後から出穂後 14 日頃に降雨が続く場合は、穂いもちの発生に注意する。茨城県農業総合センター病害虫防除部の「病害虫発生予察情報」を参考に適切に防除を行う。 (2)出穂期までは各品種とも3～4日間隔で入水と自然落水を繰り返す間断かんがいを行う。出穂期以降から落水時期までは、2～3日で水がなくなる程度に入水し、自然落水後、田面が乾く前に入水する作業を継続する。 (3)登熟期の早期落水は乳白粒や胴割粒などを発生させるため注意する。落水時期の目安は、「あきたこまち」が出穂期後25日、「コシヒカリ」が出穂期後30日である。 (4)カメムシ類による不稔を防ぐための防除適期は出穂期～穂前期である。 また、斑点米の発生を防ぐための防除適期は乳熟期(出穂期後10～15日頃)である。 (5)紋枯病は、玄米千粒重や品質の低下を引き起こす要因となる。昨年度に発生が多かった圃場では特に注意し、発生を認めた場合には早期に防除を行う。

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理
茨城県 (龍ヶ崎市)	5月7日	「コシヒカリ」 減数分裂期	「コシヒカリ」 2日遅い 「にじのきらめき」 1日早い (幼穂長からの 出穂期の予測)	◇5月第2半旬～7月第3半旬は、平均気温は平年差-0.6℃、日照時間は平年比 102%で推移した。一方で、7月第3半旬は、平均気温は平年差+2.5℃、日照時間は平年比 214%で推移した。 ◇7月 16 日時点の幼穂長は、「コシヒカリ」で 89.6mm、「にじのきらめき」で 159.0mm であった。今後気温が平年並に推移した場合、幼穂長から予測される出穂期は、「コシヒカリ」で7月 27 日頃、「にじのきらめき」で7月 25 日頃である。 ◇各品種の生育について、「コシヒカリ」は、草丈が平年並、茎数がやや少なく、葉色が平年並である。「にじのきらめき」は草丈がやや低く、茎数及び葉色が平年並である。 ◆今後の栽培管理 4月 27 日移植に準ずる。

水 稻 の 生 育 状 況

(水田利用研究室)

表 1 4月27日移植(龍ヶ崎市、移植後80日、7月16日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	98.1	93 (105.9)	98 (100.4)	531	117 (452)	109 (487)	4.1	±0.0 (4.1)	-0.3 (4.4)	37.3	+0.5 (36.8)	-1.5 (38.8)	12.9	-0.1 (13.0)	+0.1 (12.8)
ふくまるSL	97.1	91 (106.5)	98 (98.6)	511	113 (451)	101 (505)	4.1	-0.1 (4.2)	-0.2 (4.3)	37.6	+0.8 (36.8)	+0.1 (37.5)	12.9	+0.1 (12.8)	-0.2 (13.1)
コシヒカリ	90.9	88 (103)	93 (98.2)	438	104 (423)	96 (456)	4.0	-0.1 (4.1)	-0.1 (4.1)	36.0	±0.0 (36.0)	-0.2 (36.2)	12.7	-0.1 (12.8)	±0.0 (12.7)

表 2 5月7日移植(龍ヶ崎市、移植後70日、7月16日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
コシヒカリ	90.4	93 (97.4)	99 (91.6)	433	93 (467)	87 (497)	4.1	+0.2 (3.9)	+0.1 (4.0)	36.6	+2.7 (33.9)	+2.0 (34.6)	12.5	±0.0 (12.5)	-0.2 (12.7)
にじのきらめき	85.6	88 (97.5)	94 (91.1)	512	108 (474)	106 (483)	4.2	-0.1 (4.3)	+0.1 (4.1)	38.4	+0.1 (38.3)	+2.0 (36.4)	12.5	-0.2 (12.7)	-0.5 (13.0)

注1) カッコ内の数値は前年または平年の実測値

注2) 栽培概要

1. 苗質: 稚苗

2. 植え付け本数: 5本/株

3. 基肥量:

あきたこまち N:P₂O₅:K₂O = 0.7:0.7:0.7(kg/a)

ふくまるSL N:P₂O₅:K₂O = 0.8:0.8:0.8(kg/a)

コシヒカリ N:P₂O₅:K₂O = 0.6:0.6:0.6(kg/a)

にじのきらめき N:P₂O₅:K₂O = 1.0:1.0:1.0(kg/a)

4. 追肥時期および追肥施用量

(4月27日移植) あきたこまち 6月26日 N:K₂O = 0.3:0.3 (kg/a)

ふくまるSL 6月29日 N:K₂O = 0.4:0.4 (kg/a)

コシヒカリ 7月10日 N:K₂O = 0.3:0.3 (kg/a)

(5月7日移植) コシヒカリ 7月10日 N:K₂O = 0.3:0.3 (kg/a)

にじのきらめき 7月10日 N:K₂O = 0.3:0.3 (kg/a)

5. 栽植密度(株/m²):

あきたこまち、ふくまるSL: 18.5

コシヒカリ、にじのきらめき: 15.2

6. 平年値: 令和3~令和7年の5年間の平均値

なお、にじのきらめきは令和6年から調査開始のため、
平年値は令和6~7年の2年間の平均値。

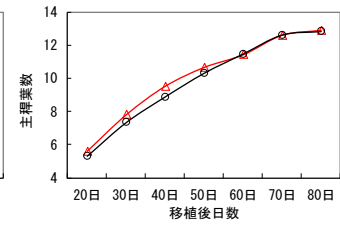
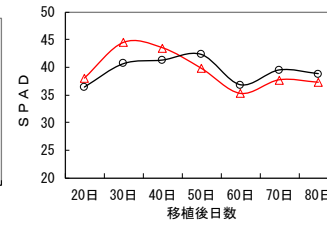
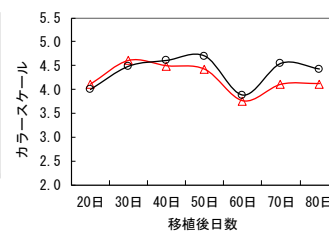
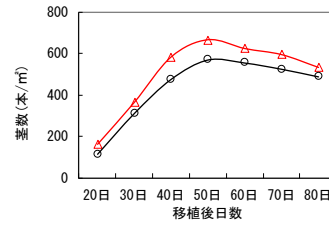
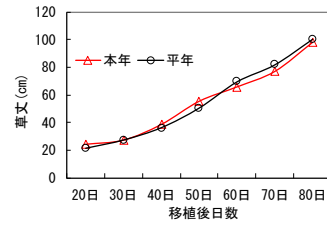
表3 幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品種	調査日 (月/日)	主稈幼穂長		出穂期予測			出穂状況
			本年 (mm)	平年 (mm)	本年 (月日)	平年※ (月日)	平年差 (日)	
4/27移植	あきたこまち	-	-	-	7/13	7/10	+3	出穂期確定
	ふくまるSL	-	-	-	7/14	7/12	+2	出穂期確定
	コシヒカリ	7/16	165.7	171.1	7/22	7/19	+3	
5/7移植	コシヒカリ	7/16	89.6	116.5	7/27	7/25	+2	
	にじのきらめき	7/16	159.0	159.5	7/25	7/26	-1	

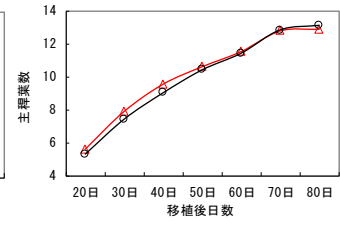
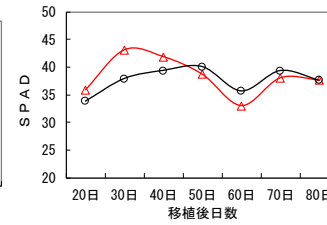
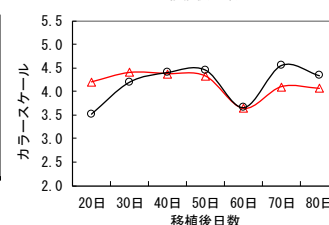
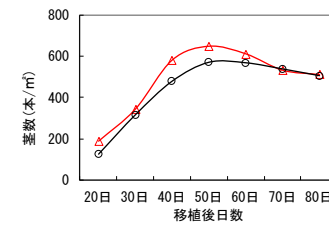
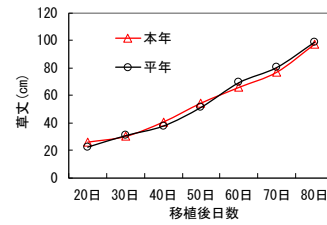
注) 予測は平成16、18年度主要成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」に基づく
 幼穂長が100mm以上の場合、「幼穂長と出穂前日数（星川）」に基づいて予測した
 今後気温が平年並に推移した場合の予測
 ※平年値は令和3年～令和7年の平均値

令和8年の生育経過グラフ

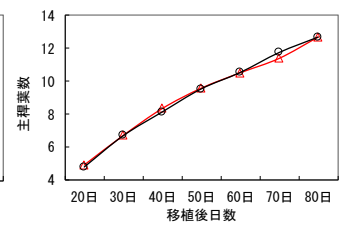
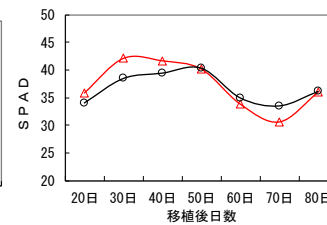
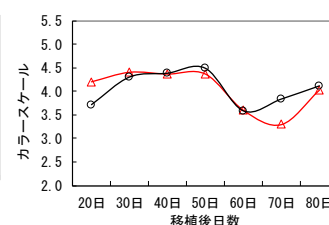
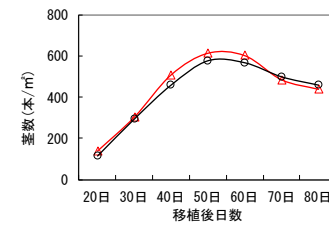
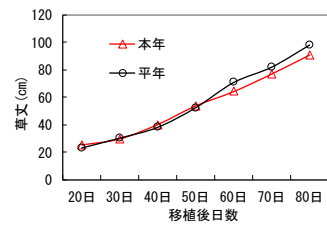
あきたこまち
4月27日移植



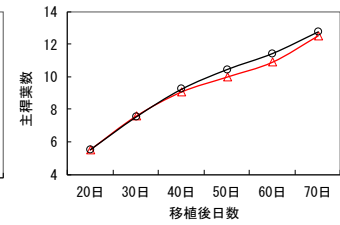
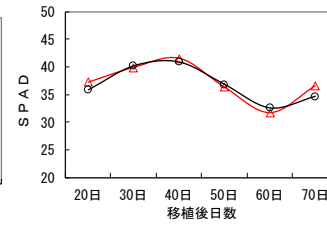
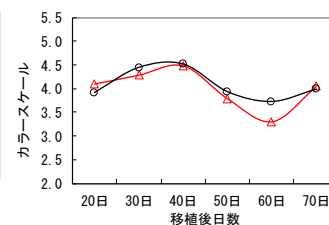
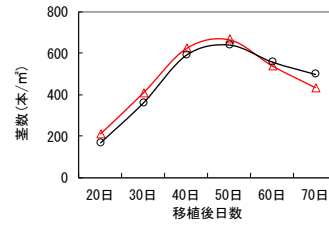
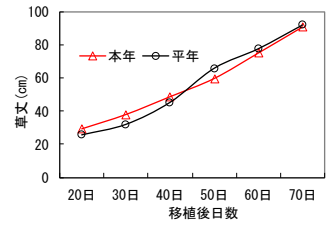
ふくまるSL
4月27日移植



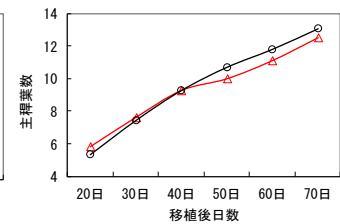
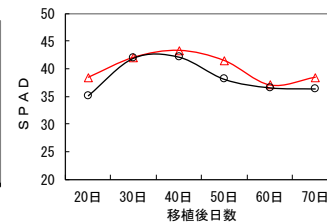
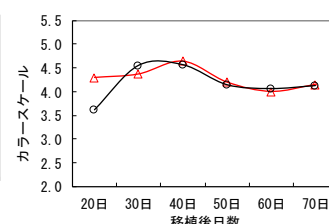
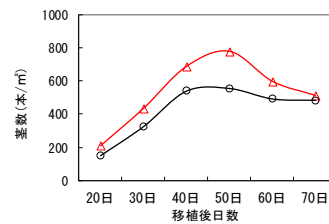
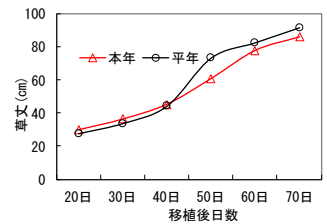
コシヒカリ
4月27日移植



コシヒカリ
5月7日移植



にじのきらめき
5月7日移植



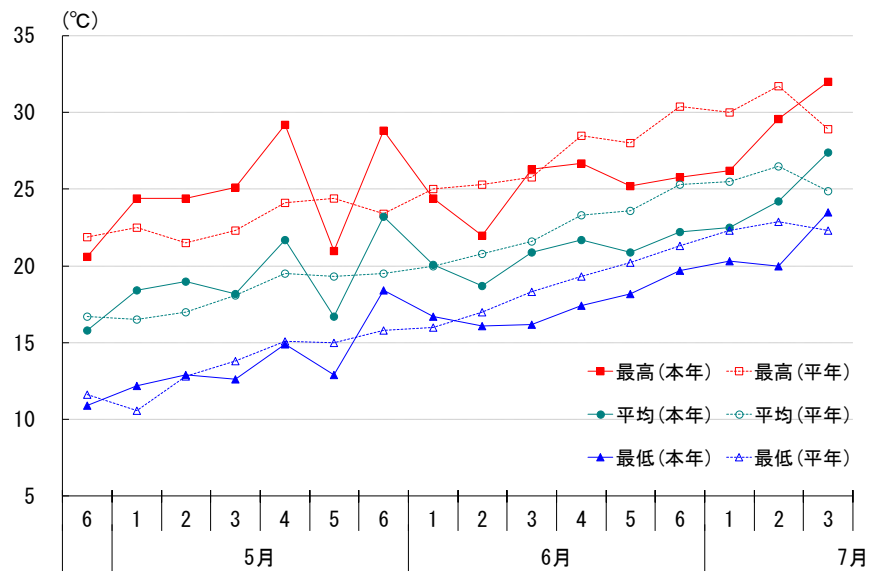


図1 半月別気温の推移(龍ヶ崎市)

注) 平年値:令和3年～令和7年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

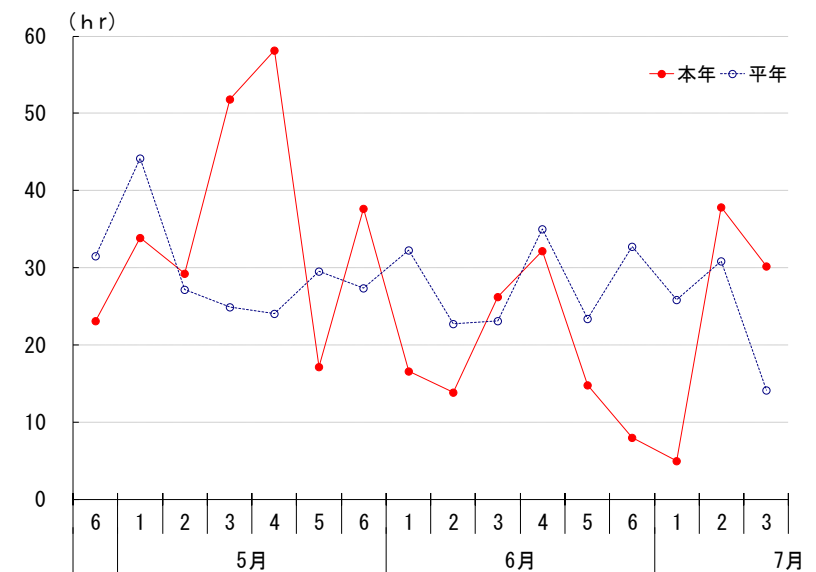


図2 半月別日照時間の推移(龍ヶ崎市)

注) 平年値:令和3年～令和7年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

表4 移植時期別気象条件(龍ヶ崎市)

移植時期	期間	平均気温(°C)			積算平均気温(°C)			積算日照時間(hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
4月27日移植	4月第6半旬～7月第3半旬	20.7	21.1	-0.4	1681	1710	-29	436	449	97
5月7日移植	5月第2半旬～7月第3半旬	21.2	21.8	-0.6	1510	1544	-34	379	373	102

※ 平年値:令和3～令和7年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

【 4月 27 日移植の生育状況 】 撮影日:7/16

あきたこまち



ふくまる SL



コシヒカリ



【 5月7日移植の生育状況 】 撮影日:7/16

コシヒカリ



にじのきらめき

